

【学校教育目標】

心豊かにたくましく、
仲間と共に学び合う児童の育成

か	…かんがえる子
が	…がんばる子
や	…やさしい子
く	…くじけない子



美川小学校のHPも
ぜひご覧ください。



学校評価アンケートの結果について



2学期末に実施した保護者アンケートの結果をお知らせいたします。コドモンによる保護者の回答率は81.1%でした。いただきました結果やご意見は、今後の教育活動の改善・充実に生かして参ります。ご協力いただき、ありがとうございました。

	アンケート項目	肯定的評価 (%) (昨年度比較)
1	子どもは、学校に喜んで通っている。	90.0 (+3.6)
2	子どもは、学校での勉強が「わかる」「楽しい」と言っている。	80.0 (-1.3)
3	子どもは、家族や地域の人にあいさつ返事ができている。	88.4 (+2.0)
4	学校は、施設・設備面で環境整備を十分に行い、清掃も行き届いている。	90.0 (-6.7)
5	子どもは、メディアと触れる時間を自分でコントロールできている。	30.0 (-3.3)
6	子どもは、学年に応じた家庭学習ができている。	70.0 (-1.2)
7	学校は、子どものよいところを認め、伸ばそうと努力している。	95.0 (+1.9)
8	子どもは、しなければならないことに対して、あきらめずに最後までがんばることができている。	86.7 (-1.4)
9	学校は、人権を大切にし、友達同士助け合い、思いやりのある子どもに育てようとしている。	95.0 (+6.7)
10	子どもは、自分の夢や目標に向かって努力していると思う。	86.7 (+10.5)
11	学校は、地域の人材や外部人材を活用した授業を積極的に行っている。	96.6 (+1.7)
12	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	96.6 (0.0)
13	学校は、保護者や地域の願いに応えようとしている。	91.6 (-3.2)
14	学校は、参観日や運動会、学習発表会などの学校行事に保護者が積極的に参加できるよう工夫している。	96.7 (-1.7)
15	子どもは、周りの人々に感謝の気持ちや思いやりの気持ちをもって行動できている。	88.3 (0.0)

※今年度、評価項目を変更しているものにつきましては、昨年度との比較がありませんので、(・)でお示ししています。

アンケート項目は、今年度美川小学校が重点的に取組を進めてきたものです。項目によって難易度は異なりますが、多くの項目で肯定的な評価(80%以上)をいただきました。ありがとうございました。以下に、結果の分析と今後の改善策等についてお伝えします。

【4】学校は、施設・設備面で環境整備を十分に行い、清掃も行き届いている。

相対的には高い評価になっていますが、昨年度より6.7ポイント下がっている項目です。一方、児童の回答は98.0%と非常に高く昨年度よりも頑張っているという評価でした。児童のがんばりが保護者にも伝わるよう情報発信していくとともに、「いつ来ても清掃が行き届いている」と言われるよう引き続き根気強い指導をおこなって参ります。

【5】子どもは、メディアと触れる時間を自分でコントロールできている。

年々、低い数値になってきています。毎年課題は大きいですが、今後メディアの活用は避けて通れません。児童自身が適切に利用できるだけではなく、コントロールできる児童の育成に努めていきたいと思います。そのためにも、身体への影響を指導したり、体の休め方や健康維持に向けた取組等を紹介したりするなど、「メディアとの付き合い方」について考える機会を作ります。さらには、学校と家庭が連携できるようご家庭への呼びかけも行って参ります。

【6】子どもは、学年に応じた家庭学習ができている。

一昨年度から徐々に低い結果が続いています。児童アンケートの肯定的回答は87.3%と昨年度より6ポイント程度高くなっています。その内で自信をもって「当てはまる」に回答した児童は半数に迫る46.6%でした。美川小学校では、家庭学習の時間を「学年×10分+10分」としています。宿題に加え、自主学習を進めています。自主学習については、自分の課題(分からぬところや間違ったところ)の復習、興味・関心があること、明日の予習などを例示するとともに、工夫して取り組んでいる児童の自主ノートを掲示するなどしています。また、落合中学校の定期考査等に合わせた「メディアコントロール」週間を設定し、ご家庭と連携した取組も行っています。今後も、このような取組を行い「児童が主体的に学びを進めること」と「家庭との連携」の両面から取組を推進して参ります。

【9】学校は、人権を大切にし、友達同士助け合い、思いやりのある子どもに育てようとしている。

昨年度からの新規の項目です。「仲間と共に学び合う児童」に向け、互いに認め合い高め合える集団づくりに重点を置き取り組んでまいりました。保護者の皆様にも児童一人一人に声をかけていただき、本当にありがとうございます。今後も、さらに児童の良さを認め思いやりのある児童の育成に取り組んで参ります。

【10】子どもは、自分の夢や目標に向かって努力していると思う。

児童の肯定的回答も、95.2%(R6:91.1%)と非常に高くなっています。その内で自信をもって「当てはまる」に回答した児童は68.0%(R6:62.8%)と高い結果でした。今年度は昨年度の目標をバージョンアップし「なりたい自分・つくりたい学校を目指して みんなでもう一歩前へ」とし、子どもたちが考えた「MRP(美川革命プロジェクト)」を合言葉としてきました。学校の主体は、子どもたちです。子どもたちが、どのような美川小学校にしたいのか、どんな自分になりたいのか、夢や希

裏面へ続きます →

望がなければ、毎日がんばろうという意欲も高まりません。児童や学級が、学校生活に自分なりの目標を持って取り組むこと、学校生活を豊かにする方法を考えること、さらには、自らの夢や希望をふくらませ、それを実現することを考えほしいと思います。ぜひ、ご家庭でも夢や目標について語り合い、そのために努力したり継続して取り組んだりできるよう励ましていただければと思います。よろしくお願いします。

【ご意見やお気づきのこと（自由記述）】

一人一人の子どもをしっかり見ているからこそ、一人一人にあった対応が出来るのだと感じさせられます。ありがとうございます。

担任の先生以外にも、たくさんの先生が子どもをよく見てくださっており、安心して学校へお任せ出来ます。いつもありがとうございます。

いつも子供や親の思いをよく聞いてくださり、個人個人に行き届いた配慮や支援をしてもら正在とつづく感じます。

先生方が我が子のように子供一人一人に寄り添い、親の思いに共感して頂いていると感じることが多く、安心して通学できていると思います。

多忙の中色々な取り組みや関わりを持って頂き本当に感謝しています。ありがとうございます。

校長先生、教頭先生が変わり、美川小学校の先生方の雰囲気が変わり、子供たちも問題なく通えているように思います。保護者によって、思うことは違うかと思いますが、我が家はとてもよく見て下さっていて感謝しております。

子どもの大人に対する言葉遣いが気になります。先生も学年懇談でご指導くださっている、とはおっしゃっていましたが、家庭で話し合ってもなかなか直りません。引き続き、ご指導をよろしくお願いいたします。

●ご意見、ありがとうございます。学校でも、その場に応じた話し方や聞き方等ができるよう、指導して参ります。

子ども同士のトラブルがあっても、学校側は「間には入りませんよ」と言うスタンスがすごく伝わってくる。学校としても「何とか対応(協力)をしていきたい」という感じがあれば親としても助かる。

●子ども同士のトラブルに関し、ご不安なお気持ちをお伝えいただきありがとうございます。学校の対応につきまして、「間には入らない」という姿勢が強く伝わってしまったことについて、ご心配をおかけしましたことをお詫びいたします。学校としては、子ども同士の関係性や自主性を大切にしつつも、状況を把握した上で、必要に応じて教職員が見守りや声かけを行い、子どもたちが安全に学校生活を送れるよう努めています。また、内容や状況によっては、学校としてできる範囲で関係する児童への指導や助言、保護者の皆様との情報共有など、協力して対応していくことも重要であると考えております。今後も、学校と保護者が連携しながら、お子さまたちにとってよりよい環境を整えていければと考えております。

